

現代を自在に旅する
アンサンブル

◎ 佐藤紀雄 (音楽監督)

◎ 木ノ原浩克

◎ 塚地真央

◎ 村口千代美

◎ 早坂文子

◎ 佐藤紀雄

◎ 稲垣 勲

◎ 中川 真一

◎ 佐藤紀雄



profile

1997年、タカシト佐藤紀雄によって結成された法廷のアンサンブル。若手の才能ある演奏者が集り、斬新なアイデアによるプログラムにより、20世紀そして現代作品を演奏。「NOMAD」は音楽、美術の名称にふさわしく、幅広いレパートリーを得意に歌上げる。メンバーは、年になる14人にダストを交え、編成もフレキシブルにさまざまな曲に対応する。

1998年4月から2年にわたり開催された10回の定期演奏会は、内外から高い評価を得る。法廷演奏会、朝日音楽のイヴェンツの他、1998年2月新国立劇場スタジオアロンド2、宇都宮市作品「ファウス」をオランダの作曲家M.v. デル・アーによる曲で世界初演、東京オペラシティホールでのサマーフェスティバルでは、各団から集められる新進作曲家の最新作の演奏会に出演、安曇の「舞夜」を録音に伝えている。2001年は、堂島芸術文化センター、札幌コンサートホールKITANA、大宮東洋館ギャラリーと各地で演奏。

海外との交流も注目される。2004年にはオランダ、ベルギーに招かれ演奏。2001年2月東京まで開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ現代音楽センター「ファウス」)に出演し、オランダと日本の音楽を軸に、シューマンを特集。50年の2001年には定期演奏会で先の内海を特集。2002年7月には、東京の第1回「第1回定期演奏会」(ケーン・シメアンの)の中で又々自身と宇宙に関する空想の住居を飾り、特に高く評価され、「第2回定期演奏会」を皮切、2003年7月には、ベネチアにおいて開催された国際音楽祭に招かれ演奏した。CDは、近藤浩作(美空ひばり)「Alicia」(友の魂)「Alicia」(石田有次作曲)「神楽の心」(友の魂)「Alicia」(友の魂)が発売されている。

Ensemble NOMAD #21

「古来より、音楽家たちは躍動するリズム、刻々と変化するシンプルな音型、そして音色の組み合わせによって生まれる新しい驚きに夢中になって来ました。作品の意味を問う以前に、音楽が身体的な喜びであることを教えてくれる曲を選びました。」

佐藤紀雄

次回定期演奏会のお知らせ

会場：東京オペラシティ リサイタルホール

Ensemble NOMAD Concert Programme

#22 2004年3月16日[火] 19:00開演

「この世の向こうがわ」

内藤明美：マインドスケープ - 4つの詩的イメージ(2002)

サーリアホ：ノア・ノア(1992)

ヴィラー：ロボス：ショーロ形式の五重奏曲(1928)

望月 幸：雨、蒸気、スピード(1954)

武島 義：遠くウェブズ(1976)

ジェフスキー：カミング・トゥゲザー(1972)

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区皇住町23 ベルックス新宿ビルII 6F tel: 03-3226-9755 / fax: 03-3226-9682 / http://www.tokyo-concerts.co.jp

アンサンブル・ノマド定期演奏会(2004/2005)日程決定!

会場

東京オペラシティ リサイタルホール
TOKYO OPERA CITY RECITAL HALL

#23 2004年 9月17日[金] 19:00開演

#24 2004年 11月30日[火] 19:00開演

#25 2005年 1月29日[土] 15:00開演

#26 2005年 3月27日[日] 15:00開演

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区皇住町23 ベルックス新宿ビルII 6F tel: 03-3226-9755 / fax: 03-3226-9682 / http://www.tokyo-concerts.co.jp